那覇市立教育研究所

所報第６号

平成２２年１１月　２日
那覇市金城３－５－３
所 長　　池 間 生 子

「学力向上対策学校計画訪問」から学ぶ

所長　池間生子

先日、今年度の学対訪問が終了した。各学校で、元気な子ども達の登校の時の様子から授業参観、そして、義務教育課、那覇教育事務所の担当の方々と意見交換を行った。

話し合いの内容をまとめると、

①幼小連携を進めるにあたり、連携と交流のちがいの認識がまだ不十分な事や、保育実践・教育実践の理解を深めるための研修のあり方等について課題が残る。

②授業づくりで全学年・全学級・全教科で共通した取り組みを行うことで、これまでの実践成果をさらに充実させることができる。
○教科部会の確保は必須！　等

③実践可能な生活リズム表の作成とそれに関わる部活動のあり方について市として、地区・県として考えていく必要がある。
○終了時刻　○休部日　等

④課題ばかりに目を向けるのではなく実践と成果との関連、その継続方法等にも視点をあて、成果の上がった実践の情報の共有化に努める必要がある。

等であった。

日頃当たり前のように行なっている教育活動を一人一人がそれぞれの立場で振り返る視点の参考になれば幸いである。

最後に訪問した学校の特別支援学級で、二年生から六年生までの学年の違う八名の児童が詩の学習に取り組んでいた。学習内容は皆同じだが、指導案には個別の目標が記載されていた。先生の言葉かけにそれぞれ反応し、全員に学びの姿が見られる授業であった。

参観者から「プロの仕事を見せてもらった」という感想が聞かれた。

支援学級の担任に「学級づくり」の実践記録を書いて頂き、情報の共有化を考えたのは私だけではなかったと思う。

第94期 研究員　修了式

9月30日　研究生活を修了致しました！
研究報告書は，ホームページに載せてありますので，ご活用下さい。

中学校数学担当者研修会

「『活用する力』をはぐくむ授業づくり」

１ 開会のことば	指導主事	伊良皆恭子
２ 主催者挨拶	教育部長	盛島明秀
３ 実践発表（那覇中学校）	那覇中	小川　多和田 前原　津嘉山 福里
４ 演習（グループ協議）	各中学校	数学担当者
５ 指導助言	指導主事	宮城　肇
６ 閉会の挨拶	教育課長	吉野　剛

各学校が具体的事例を持ちより，思考力・判断力・表現力を育成する指導方法について意見交換をしました。「生徒の考える時間の確保」や「ノートの活用」等今後の授業づくりに向けての視点が確認できた研修会でした。

第95期 研究員　入所式

下地恵美理	大道幼稚園	幼児教育
長遠順二	神原小学校	算数
比嘉君代	城東小学校	道徳
新垣真寿美	鏡原中学校	英語

研究は始まっています！

１０月２２日（金）「テーマ検討会」

平成２３年度　教育研究員募集　のお知らせ

平成２３年度の教育研究員の募集要項を１１月の上旬に発送する予定です。

前期【９６期】　平成２３年　４月１日～平成２３年９月３０日（６ヶ月）
後期【９７期】　平成２３年１０月１日～平成２４年3月３１日（６ヶ月）

教科・テーマ・テーマ設定理由等の提出書類があります。詳しくは募集要項でお確かめ下さい。（那覇市立教育研究所ホームページ　又は　Desknet's）

じっくりと時間をかけて研究を深めることができます。是非チャレンジを！

【６ヶ月の流れ】

前半　理論の研究 → 研究内容の検討　各種講座

後半　検証授業 → まとめの検討 → 成果報告会

研究員室

図書室

工学研修室

会議・研修室